



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月14日

上場会社名 日本金銭機械株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 6418 URL <http://www.jcm-hq.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上東 洋次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員人事総務企画本部長 (氏名) 高垣 豪 TEL 06-6703-8400
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,481	7.3	1,307	20.0	1,483	42.7	1,190	32.1
24年3月期第3四半期	17,219	12.4	1,089	92.1	1,039	123.7	900	137.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,047百万円 (94.5%) 24年3月期第3四半期 538百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	44.11	-
24年3月期第3四半期	33.39	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	28,688	23,133	80.6	857.43
24年3月期	28,710	22,464	78.2	832.63

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 23,133百万円 24年3月期 22,464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	7.00	-	7.00	14.00
25年3月期	-	7.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	6.2	1,230	16.9	1,590	26.3	1,190	52.8	44.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

詳細は、3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	29,662,851株	24年3月期	29,662,851株
期末自己株式数	25年3月期3Q	2,682,603株	24年3月期	2,682,398株
期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	26,980,357株	24年3月期3Q	26,980,492株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな回復傾向が続きましたが、長期化する欧州債務危機問題の影響や、中国をはじめとする新興国の成長鈍化などにより、全体として停滞感の強い状態が続きました。国内経済では、東日本大震災からの復興需要を背景に回復傾向が続きましたが、海外経済の減速を受け輸出や鉱工業生産が減少するなど、総じて弱含みの状態で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境について、海外ゲーミング市場では、北米地域は景気の回復基調を背景に好調を維持するとともに、欧州地域は低調な経済環境の下で、一部に改善の傾向が見られました。国内では遊技場向機器市場はパチスロコーナーの人气が徐々に沈静化しつつありますが、流通市場については堅調に推移いたしました。このような状況のもと、当社グループは、顧客のニーズを的確に捉えた製品の販売に努めるとともに、効率のかつ収益性の高い企業グループ体制の構築に向けた施策の立案・遂行を進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、184億81百万円（前年同四半期比7.3%増）となりました。利益面では、営業利益は13億7百万円（前年同四半期比20.0%増）となりました。また、当四半期末にかけての円安の影響により外貨建資産の邦貨換算差益を計上したことから経常利益は14億83百万円（前年同四半期比42.7%増）となり、四半期純利益は11億90百万円（前年同四半期比32.1%増）となりました。

なお、当第3四半期の為替レートは、米ドル79.23円（前年同四半期は80.20円）、ユーロは101.90円（前年同四半期は113.58円）で推移いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本金銭機械

金融機関向けの紙幣還流ユニットや、各種用途に対応した紙幣識別機ユニットの販売が順調に推移したことから、当セグメントの売上高は78億87百万円（前年同四半期比0.2%増）となり、外貨建資産の邦貨換算差益の計上によりセグメント利益は7億83百万円（前年同四半期比441.2%増）となりました。

遊技場向機器事業

メダル自動補給回収システムを中心としたパチスロコーナーの設備機器需要が一段落したことから、当セグメントの売上高は78億99百万円（前年同四半期比8.0%減）となり、セグメント利益は2億16百万円（前年同四半期比36.2%減）となりました。

北米地域

主力新製品である紙幣識別機ユニットの積極的な受注活動による新規カジノシェアの獲得や、旧製品からの入替需要の増加により、当セグメントの売上高は56億86百万円（前年同四半期比37.9%増）、セグメント利益は3億59百万円（前年同四半期比131.5%増）となりました。

欧州地域

紙幣識別機の販売が好調に推移したことから、ユーロ建てでは前年同四半期を上回る売上高を確保したものの、為替レートが円高基調で推移したことにより、当セグメントの売上高は30億1百万円（前年同四半期比7.2%減）となりました。セグメント利益は、グループ内の商流変更による粗利益率の向上もあり、2億51百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

アジア地域

当セグメントは、当社グループの生産機能を担っており、北米地域を中心にグループ会社向けの販売が堅調に推移したことなどから、売上高は64億89百万円（前年同四半期比23.0%増）、セグメント利益は98百万円（前年同四半期比68.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は286億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少いたしました。「受取手形及び売掛金」および「商品及び製品」が増加した一方、「現金及び預金」および「原材料及び貯蔵品」が減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は55億55百万円となりました。「支払手形及び買掛金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ6億90百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は231億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ、6億69百万円増加いたしました。四半期純利益を計上したほか、配当金の支払、為替換算調整勘定が増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間では、売上債権の増加5億8百万円や仕入債務の減少4億74百万円などの資金の支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益14億98百万円、減価償却費4億38百万円などの資金の増加がありましたので、営業活動によるキャッシュ・フローは3億15百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、定期預金の増加による支出4億7百万円、有形固定資産の取得による支出2億20百万円、貸付けによる支出67百万円などがありましたので、6億32百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払額3億74百万円、リース債務の返済による支出1億42百万円がありましたので、4億92百万円の支出となりました。

これらの結果に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額27百万円の資金の減少がありましたので、現金及び現金同等物は56億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ、8億36百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、国内では新政権の経済運営に対する期待から景気の先行きに明るい兆しが見られるものの、欧州など海外経済の見通しが不透明であることから、予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループは、昨秋に中期経営計画(2013年3月期から2015年3月期までの3ケ年)を策定・発表するとともに、昨年末には国内販売事業の統合・再編を発表し、本年4月1日からの新体制スタートに向けて準備を進めております。また、高い価格競争力と安定的な製品品質を両立し得る海外製造拠点の確保などの経営課題の解消にも着実に取り組んでまいります。

平成25年3月期の業績につきましては、本日(平成25年2月14日)発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,585千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,237,978	6,798,903
受取手形及び売掛金	5,619,524	6,118,077
有価証券	134,691	199,269
商品及び製品	4,154,458	5,029,469
仕掛品	743,172	734,456
原材料及び貯蔵品	3,226,092	2,598,991
その他	929,988	907,661
貸倒引当金	95,152	170,156
流動資産合計	21,950,753	22,216,672
固定資産		
有形固定資産	4,939,269	4,848,926
無形固定資産	148,193	81,873
投資その他の資産		
その他	1,929,559	1,602,482
貸倒引当金	257,142	61,052
投資その他の資産合計	1,672,416	1,541,430
固定資産合計	6,759,878	6,472,230
資産合計	28,710,632	28,688,903
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,561,926	3,084,494
未払法人税等	60,897	61,032
賞与引当金	277,727	134,324
役員賞与引当金	26,000	13,000
事業構造改善引当金	150,000	88,247
その他	1,339,384	1,508,086
流動負債合計	5,415,936	4,889,185
固定負債		
退職給付引当金	23,156	24,334
負ののれん	16,024	-
その他	790,872	641,579
固定負債合計	830,053	665,914
負債合計	6,245,989	5,555,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,216,945	2,216,945
資本剰余金	2,068,959	2,068,959
利益剰余金	23,560,313	24,372,708
自己株式	2,325,837	2,325,970
株主資本合計	25,520,380	26,332,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,529	35,846
為替換算調整勘定	3,072,267	3,234,685
その他の包括利益累計額合計	3,055,738	3,198,839
純資産合計	22,464,642	23,133,803
負債純資産合計	28,710,632	28,688,903

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	17,219,165	18,481,773
売上原価	10,203,042	11,554,617
売上総利益	7,016,122	6,927,155
割賦販売未実現利益戻入額	42,656	45,783
割賦販売未実現利益繰入額	65,837	31,115
差引売上総利益	6,992,941	6,941,823
販売費及び一般管理費	5,903,106	5,634,528
営業利益	1,089,834	1,307,294
営業外収益		
受取利息	26,606	25,174
受取配当金	13,312	13,295
負ののれん償却額	144,221	16,024
持分法による投資利益	-	833
為替差益	-	120,262
その他	20,607	18,509
営業外収益合計	204,747	194,099
営業外費用		
支払利息	18,421	15,922
為替差損	224,113	-
その他	12,246	1,739
営業外費用合計	254,782	17,661
経常利益	1,039,800	1,483,732
特別利益		
固定資産売却益	401	146
投資有価証券売却益	-	15,000
特別利益合計	401	15,146
特別損失		
固定資産売却損	83	-
固定資産除却損	4,847	664
投資有価証券評価損	2,368	-
特別損失合計	7,299	664
税金等調整前四半期純利益	1,032,901	1,498,214
法人税、住民税及び事業税	130,149	304,944
法人税等調整額	1,774	3,149
法人税等合計	131,923	308,094
四半期純利益	900,977	1,190,120

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
四半期純利益	900,977	1,190,120
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,701	19,316
繰延ヘッジ損益	397	-
為替換算調整勘定	363,937	160,126
持分法適用会社に対する持分相当額	-	2,292
その他の包括利益合計	362,634	143,101
四半期包括利益	538,343	1,047,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	538,343	1,047,018
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,032,901	1,498,214
減価償却費	443,433	438,767
負ののれん償却額	144,221	16,024
引当金の増減額(は減少)	118,093	276,261
事業構造改善引当金の増減額(は減少)	-	61,752
持分法による投資損益(は益)	-	833
受取利息及び受取配当金	39,918	38,469
支払利息	18,421	15,922
為替差損益(は益)	101,644	104,977
有形固定資産除売却損益(は益)	4,529	517
投資有価証券売却損益(は益)	-	15,000
投資有価証券評価損益(は益)	2,368	-
売上債権の増減額(は増加)	1,669,481	508,213
たな卸資産の増減額(は増加)	963,274	248,364
仕入債務の増減額(は減少)	1,131,791	474,245
未収消費税等の増減額(は増加)	153,187	51,978
その他	6,808	335,327
小計	39,903	596,586
利息及び配当金の受取額	38,627	38,034
利息の支払額	18,421	15,922
法人税等の支払額	284,780	302,738
営業活動によるキャッシュ・フロー	304,478	315,960
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(は増加)	-	407,600
有価証券の純増減額(は増加)	2,547	14,753
有形固定資産の取得による支出	322,717	220,445
有形固定資産の売却による収入	3,600	890
無形固定資産の取得による支出	4,456	45,256
投資有価証券の取得による支出	1,461	4,250
投資有価証券の売却による収入	-	96,481
貸付けによる支出	54,937	67,205
貸付金の回収による収入	769	50
その他	100	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	381,650	632,581
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の増加による収入	178,939	24,530
リース債務の返済による支出	117,316	142,957
自己株式の取得による支出	256	132
自己株式の売却による収入	80	-
配当金の支払額	383,568	374,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	322,121	492,728
現金及び現金同等物に係る換算差額	172,312	27,556
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,180,563	836,906
現金及び現金同等物の期首残高	8,150,518	6,508,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,969,954	5,671,842

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本金銭機械	遊技場向機器事業	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高						
外部顧客への売上高	1,291,868	8,431,563	4,074,117	3,225,438	196,176	17,219,165
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,580,183	159,072	50,873	10,226	5,077,916	11,878,273
計	7,872,052	8,590,636	4,124,990	3,235,665	5,274,093	29,097,438
セグメント利益	144,776	339,131	155,254	242,776	58,367	940,306

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	940,306
未実現利益の消去	64,633
負ののれん償却額	144,221
受取配当金の消去	126,883
全社収益	14,522
その他の調整額	3,000
四半期連結損益計算書の経常利益	1,039,800

(注) 全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	日本金銭機械	遊技場向機器事業	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高						
外部顧客への売上高	1,954,511	7,723,357	5,661,021	2,965,247	177,634	18,481,773
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,933,196	176,074	25,690	35,871	6,311,757	12,482,589
計	7,887,707	7,899,432	5,686,711	3,001,119	6,489,391	30,964,363
セグメント利益	783,552	216,250	359,361	251,160	98,396	1,708,722

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,708,722
未実現利益の消去	2,263
負ののれん償却額	16,024
受取配当金の消去	265,133
全社収益	13,933
その他の調整額	7,922
四半期連結損益計算書の経常利益	1,483,732

（注）全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項
（減価償却方法の変更）

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より有形固定資産の減価償却方法を変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益は、「日本金銭機械」で526千円、「遊技場向機器事業」で3,058千円増加しております。